

# 令和5年度 事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益財団法人えひめ西条つながり基金

## 1. 事業実施概要

令和4年度は設立寄付集めに際し定めた7つの分野指定助成プログラムのうち4分野の実施を行った。団体へのヒアリングは10件行っており、助成プログラム策定のための情報収集や要望をいただいた。

事業計画以外の部分では、愛媛県より12月に公益法人認定を得たことで公益財団法人となったことや、西条高校からの寄付による冠基金の創設や県知事訪問、西条市や日本政策金融公庫らとソーシャルビジネス支援のネットワーク協定を結ぶなど、活動の幅が広がった。

## 2. 事業実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	社会課題の解決・改善及び地域の価値創造を行う市民団体等（以下、「社会活動団体」）に仲介・提供するために、必要な資金等の資源を募り、確保する事業			
事業内容	実施日時	実施場所	金額	支出額（円）
寄付募集事業	通年	主に西条市内及び愛媛県内	855万円 (予定) ↓ 32.5万円 (実績)	0

寄付集めの仕組み作りがうまくいっておらず、思った以上に活動がスムーズにいかなかった。

定款の事業名	社会活動団体に対し、助成、顕彰及び融資等を行う事業			
事業内容	実施日時	実施場所	助成団体数	支出額（円）
分野指定助成事業	通年	市内全域 (事務局：西条市大町1663)	4団体 (予定) ↓ 3団体 (実績)	550万円(予定) ↓ 40万円(実績)
事業指定助成事業	10月～	同上	3団体 (予定) ↓ 1団体 (実績)	

### 分野指定助成事業

「ごみ」に対して15万円、「農業」に対して15万円、「障害」に対しては10万円の助成プログラムを企画し、全プログラムが実施された。

### 事業指定助成事業

「ひとり親家庭の受験生支援」の寄付型クラウドファンディングを開始。まだ助成の支払いは行っていない。他に3件の案件が相談中であり来期に実施予定。

定款の事業名	社会課題の解決を支援するために、不動産等の資源を活用する事業			
事業内容	実施日時	実施場所	件数	支出額（円）
空き家活用事業	随時	随時	10件(予定) ↓ 未実施	0

不動産の取得ができておらず活動ができなかったが、遺贈寄付の受け入れに関して準備を行った。

定款の事業名	社会活動団体に対し、その経営に必要な資源を提供する事業			
事業内容	実施日時	実施場所	参加人数	支出額（円）
市民活動促進事業 (セミナー・講演等)	1月19日	SAIJOBASE	30名	0

外部講師を招き、地域協働についてのセミナーを行った。西条市らと協働している「さいじょうソーシャルビジネスサポーターズ」として運営に携わり、講師の調整等の準備と当日の運営を行った。

定款の事業名	社会活動団体及び資源提供者に対するコンサルティング事業			
事業内容	実施日時	実施場所	相談数	支出額（円）
コンサルティング事業	随時	随時	9	0

助成先の相談とこれから事業指定助成プログラムを希望する団体の相談を受けた。また助成には至らなかったが2団体から個別で相談を受けた。

定款の事業名	社会課題とその解決等に関する情報収集・発信事業			
事業内容	実施日時	実施場所	件数	支出見込額（円）
HPの運用 各種SNSの運用	随時	随時	59	0

HPは随時更新を行い、SNSは59件の投稿を行った。

定款の事業名	社会課題とその解決等に関する調査研究事業			
事業内容	実施日時	実施場所	件数	支出額（円）
市内及び県内NPO等へのヒアリング調査	2024年 3月～4月	オンライン	35件	0
西条市の若者の課題調査	12月	西条高校	235件	0

県内のNPOや市民活動団体に向けて、「中間支援二ーズ」における課題調査を行った。35件の返答があり、県内の状況がよく理解できた。

また西条高校の授業の中で生徒たちと「西条の若者の課題」について調査を行い、235人の若者から回答を得た。

定款の事業名	社会課題とその解決等に関する普及・啓発物品、寄付金付き物品及び出版等の販売事業			
事業内容	実施日時	実施場所	件数	支出額（円）
寄付付き商品販売事業	未実施	未実施	未実施	0

今期は未実施であった。

定款の事業名	その他当法人の目的を達成するために必要な事業			
事業内容	実施日時	実施場所	件数	支出額（円）
さいじょうソーシャルビジネスサポーターズ	年5回	西条市役所	5回	0

西条市、西条産業情報支援センター、日本政策金融公庫新居浜支店、NPO法人西条まちづくり応援団の4者と結んだ協定によるソーシャルビジネス支援を行った。また共同でイベントを行うなど、積極的に協働を促進した。

### 3. 総括

今年度はPST基準をクリアし税額控除の認定を受けることができた。またデロイト・トーマツ・コンサルティングによる中期計画策定支援を受け、R6年度から3年間分の事業計画を立てることができた。またその過程で理事メンバーによるコミットメントが高まった。助成事業に関しては支援の仕方二コツを掴んだこともあり、助成成果が上がってきていることを実感している。行政や他団体などとの協働が生まれ、活動は全体的に活性化しているように感じる。

一方で人的リソース不足は変わらず寄付集めに苦慮している。活動報告書の作成を行ったことで寄付集めはしやすくなるので来年度こそは前向きに取り組んでいきたい。